



おびひろけん と し こうつう

「帯広圏の都市交通マスタープラン」(素案) 概要(やさしい版)



1 「帯広圏の都市交通マスタープラン」ってなに？

- 「都市交通マスタープラン」とは、交通についての調査をもとに、その地域に住んでいる人たちがどのように移動しているのかの分析や、将来どれくらいの量の車が走るかなどを予測して、その地域の交通をどうしていくかを考える計画です。

- 帯広市、音更町、芽室町と幕別町を対象として作りました。

2 いまの課題は？

都市全体のこと

- 人口が少なくなり、子どもの数も減っていきます。
- 自動車の運転をする人が多く、70歳を過ぎても運転をする人がいます。

道路のこと

- 整備をする予定の道路で、まだ整備が終わっていない道路があります。
- 自転車で走行するときに危ないと感じることがあります。

公共交通のこと

※公共交通…電車やバスなど

- 同じ区間を運行するバスが多いため、バスの路線を効率的にする必要があります。
- 公共交通を使う人を多くするため、公共交通機関同士が連携したり、デジタル技術を活用したりして使いやすいものにすることが求められています。

3 この計画で目指すこと

交通資源を活かし生産空間・産業を支え発展させる暮らしやすい交通の実現

め ぎ じつげん む と く どうろこうつう 目指すことの実現に向けて取り組むこと① 道路交通

ほうしん じんこう へ しゃかい あ いま しげん つか こうつう しく つく
方針1 人口が減る社会に合う、今ある資源をうまく使った交通の仕組みを作ること

- ・重要な道路をより使いやすく整えること
- ・この先必要な交通量を考えた取組を進めること
- ・どのようなまちづくりをするか決めた計画(=都市計画)に書かれている道路をどのように作っていくかを考えること
- ・道路の使い方を、必要とされることに合わせて見直すこと

ほうしん すばや に ひつよう もの はこ どうろ つく
方針2 素早く逃げることや必要な物を運ぶことができる道路を作ること

- ・地震や大雨が起きた時でもきちんと逃げられる・物を運べる道路を作ること

ほうしん じしん おおあめ とき に ひつよう もの そな ばしょ ととの
方針3 地震や大雨の時に逃げたり必要な物を備えたりする場所を整えること

- ・道の駅を地震や大雨の時に役立つ場所にするように整えること

ほうしん けいざい こうつう ささ
方針4 まちの経済をよりよくするための交通を支えること

- ・農林水産・観光・産業を支える道路を作ること
- ・トラックの運転手不足に対応すること
- ・この先トラックなどで物を運ぶルートに合わせた道路を整えるか考えること
- ・デジタル技術をうまく使って除雪を効率的に行うこと

ほうしん とかち すば かんこうしげん い こうつうかんきょう つく
方針5 十勝の素晴らしい観光資源を活かす交通環境を作ること

- ・安全な自転車交通を目指すためのお知らせを積極的にすること
- ・自転車に乗る人が休める場所や必要な物をそろえる場所を整えるか考えること
- ・シーニックバイウェイ(=景色が良いと認められている道)を進めること
- ・利用者にわかりやすい道路案内を進めること

め ぎ じつげん む と く こうきょうこうつう 目指すことの実現に向けて取り組むこと② 公共交通

ほうしん す ひと いどう あ のこ しつ たか こうきょうこうつう つく
方針1 住んでいる人の移動に合ったこれからも残る質の高い公共交通を作ること

- ・公共交通のルートや乗り継ぎの仕方を使われ方に合わせて考えること
- ・利用する人が使いやすい公共交通の仕組みを考えること
- ・バスなどを運行する会社同士が協力することを考えること
- ・公共交通になくてはならない運転手になりたい人を増やす取組をすること
- ・運転手不足に対応した新しい技術を使うこと

ほうしん の つ ばしよ ととの
方針2 バスターミナルのような乗り継ぎ場所を整えることで
つか こうきょうこうつう し く つく
使いやすい公共交通の仕組みを作ること

- ・乗り継ぎ場所をうまく使うことによりバス運行を効率的にすること
- ・乗り継ぎ場所をからだが不自由な人も使いやすいようにするか考えること

ほうしん す ひと ぎょうせい し やくしよ やくば がいしや きょうりよく
方針3 住んでいる人、行政(市役所や役場など)、バス会社などの協力により
こうきょうこうつう りようしや ふ
公共交通の利用者を増やすこと

- ・地域の交通資源を全て使ったこれからも残る公共交通の仕組みを考えること
- ・公共交通を使ってもらおうよう住んでいる人に働きかけることを進めること
- ・交通手段がない人が移動するための手助けを考えること
- ・デジタル技術などを使って公共交通サービスをよりよいものにすること

いけんぼしゅうきかん れいわ ねん がつ にち か がつ にち げつ
意見募集期間 令和7年2月4日(火)～3月3日(月)

おびひろけん こうつう かんが
帯広圏のよりよい交通を考えるために、
みなさんの意見をお待ちしております！

いけん きゅうあーる ゆーあーるえる おく
意見は、QRコードかURLからお送りください。



<https://www.harp.lg.jp/UrYPPizJ>